令和7年第59号

2025.9.5

「いんごの巣」通信

こども食堂







- 今月の活動状況
- ・食品配付の状況
- ・ご寄付いただいた、企業・個人・団体

発行者 りんごの巣事務局 連絡先 080-4503-9038

Mail: ringonosu0@gmail.com Web: ringonosu.sakura.ne.jp

今月の活動状況



とうきびご飯の調理中

高い気温の日が続いています。今年、札幌では最高気温が30度以上の「真夏日」を34回観測し、年間の真夏日日数としては、これまでの1924年の記録を101年ぶりに更新し、1876年の統計開始以降、過去最多となったそうです。もともとエアコンの普及していない北海道では、この暑さは耐え難いものと思いますし、もし設置したとしても電気料金で家計を圧迫します。

物価高に加えて健康にも大きな影響のでる可能性があり、とても心配になります。 さて、今回は、17家族47人こども27人の参加申し込みがありました。

今回のお食事もお土産も、みなさんからの寄付金や寄贈品で構成しています。毎回のご協力本当にありがとうございました。 私たちはこのご支援をホームページなどでお知らせし、子供たちに届けられているのを見ていただきたいと思っています。 次回は9月18日です。

次回参加ご希望の方は電話かメールで参加者の数も一緒に、早めにお申し込みください。

加こ布室の方は電話がメールで参加者の数も一緒に、早めにお中し込みください。 **電話 080-4503-9038 メール (ringonosu0@gmail.com) 令和7年9月5日**



楽しい会食風景

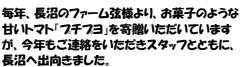


8月のメニュー

- とうきびご飯
- ・煮込みハンバーグ
- ・ジャガイモのミルク煮
- ・ズッキーニの ツナマヨ和え
- ・冷やしそうめん
- ・プチプヨ
- ・デザート(アイス)



プチぷよをいただいてきました



ファーム弦は一般の方にトマト狩りで、開放しています。 この日はお休みなのですが、りんごの巣のために開けておいてくれました。

写真のように広い畑の中にハウスがあり、中にたくさんのプチプヨが赤く熟しています。

汗ばむハウスの中でスタッフは自らトマトを採ってゆきました。子供達の分の他に、個人的にも食べたいので自分の分も採ります。もちろんちゃんと自分の分の料金を支払っていますよ。

記念にファーム弦の谷さんと写真も撮りました。子供達やお母さんの喜ぶ顔が浮かびます。 ファーム弦さん本当にありがとうござりました。





毎月お米を届けていただいている、月寒の佐藤いわや様にいんごの巣から感謝状をお送いしました。 佐藤様はいんごの巣の発足母体である創造学園のご出身で、2年以上前からお米を送っていただいています。

た

だ

61

た

宮本代表がご自宅まで出向き、直接感謝状をお渡ししました。ご高齢で、ご主人を亡くされたとか。本来は、直接りんごの巣をお手伝いしたいのですが、お米を届けることで、支援してゆきますとのこと。通信などでりんごの巣の活動を見て、応援していますとおっしゃっていました。

暑い夏場で健康にご留意くださいとお伝えしました。 今まで も、 これからもよろしくお願いいたします。



ご支援、ご協力に感謝申し上げます

次四は9月18日、次々四は10月16日 まなトピアは9月20日、10月18日



大果様、北日本ワード様、北竜町道下様、チクレンミート様、商店街子ども応援企画様、悠貴様、ジョンソンホームス様、山下水産様、ファーム弦様、アマゾンジャパン様、フランチオフイス様、内海産業様、子供食堂ネットワーク様、タカハシグループ様、どうきゅう様 北光キーセンター渡部様、イオン豊平ビック店様、ジェイシステム様、わらく堂様、岡田商事様、 芽室 村瀬様、 川原木椅子店様、 創造学園40期石井様、創造学園43期友の会様、月寒東佐藤様